

平成24年度環境技術実証事業 閉鎖性海域における水環境改善技術分野実証対象技術  
 審査結果記入用紙

技実検1  
 資料5

審査員名： \_\_\_\_\_

評価項目／技術の名称	貝殻による生物生息環境改善技術	微弱電流を利用したサンゴ成長促進及び電着基盤利用技術	水酸化マグネシウムによる底質改善	カルシア改質土技術
<b>総合評価</b> 評価順位を1～4(位)の数字で記入				
<b>コメント</b>				
a ・ 形式的要件	● 応募技術がETVの趣旨に該当するか？			
	● 応募内容に不備はないか？			
	● 商業化段階にある技術か？			
	● 実験終了後、原状回復が可能か？			
b ・ 実証可能性	● 予算、実施体制等の観点から実証が可能であるか？			
	● 実証試験計画が適切に策定可能であるか？			
	● 実証試験にかかる手数料を実証申請者が負担可能であるか？			
c ・ 環境保全効果等	● 技術の原理・仕組みが科学的に説明可能か？			
	● 原状回復が困難となるような、副次的な環境問題等が生じないか？			
	● 環境保全効果が見込めるか？			
	● 技術に独自性が認められるか？			